

# 令和3年度（2021年度）EMS実施結果 及び 令和4年度（2022年度）目標

---

環境局環境エネルギー課

## 【内 容】

- 1 札幌市のEMS
- 2 令和3年度（2021年度）EMS実施結果（管理項目の実績）
- 3 令和3年度（2021年度）EMS実施結果
  - (1) 全庁目標の達成状況
  - (2) 個別目標の達成状況
  - (3) 公共工事に関する目標の達成状況
- 4 令和4年度（2022年度）目標
  - (1) 全庁目標
  - (2) 個別目標
  - (3) 公共工事に関する目標

## 1 札幌市のEMS

札幌市では、平成12年度より環境マネジメントシステム（EMS）の構築・運用を開始し、平成13年度には、EMSの国際規格であるISO14001認証を取得しました。

その後、「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」や「地球温暖化対策の推進に関する法律」の改正・施行により、さらなる温暖化対策の強化が必要となったため、ISO14001認証を返上し、平成23年度からは、札幌市の実情に合った新しいEMSの構築・運用を開始しています。

近年、気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。地球の平均気温の上昇を1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、札幌市では2050年に温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を宣言するとともに、2030年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

令和4年度は、温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向けて、省エネルギー対策の徹底や再エネルギー転換等の取組を推進しています。

## 2 令和3年度（2021年度）EMS実施結果（管理項目の実績）

管理項目		
温室効果ガス排出量	実績	単位
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	421,856（前年度比：101%）	CO <sub>2</sub> 換算（t-CO <sub>2</sub> ）
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	161,122（前年度比：99%）	CO <sub>2</sub> 換算（t-CO <sub>2</sub> ）
一酸化二窒素	36,464（前年度比：97%）	CO <sub>2</sub> 換算（t-CO <sub>2</sub> ）
メタン	9,602（前年度比：105%）	CO <sub>2</sub> 換算（t-CO <sub>2</sub> ）
合計	629,043（前年度比：100%）	CO <sub>2</sub> 換算（t-CO <sub>2</sub> ）
エネルギー使用量	実績	単位
電気	165,822（前年度比：101%）	原油換算（kL）
都市ガス	26,238（前年度比：106%）	原油換算（kL）
A重油	8,979（前年度比：98%）	原油換算（kL）
自動車	1,723（前年度比：101%）	原油換算（kL）
その他	8,373（前年度比：105%）	原油換算（kL）
合計	211,135（前年度比：101%）	原油換算（kL）

※数値は有効数字以下切捨て表記しているため、合計と一致しないことがある。

### 3 令和3年度（2021年度）実施結果

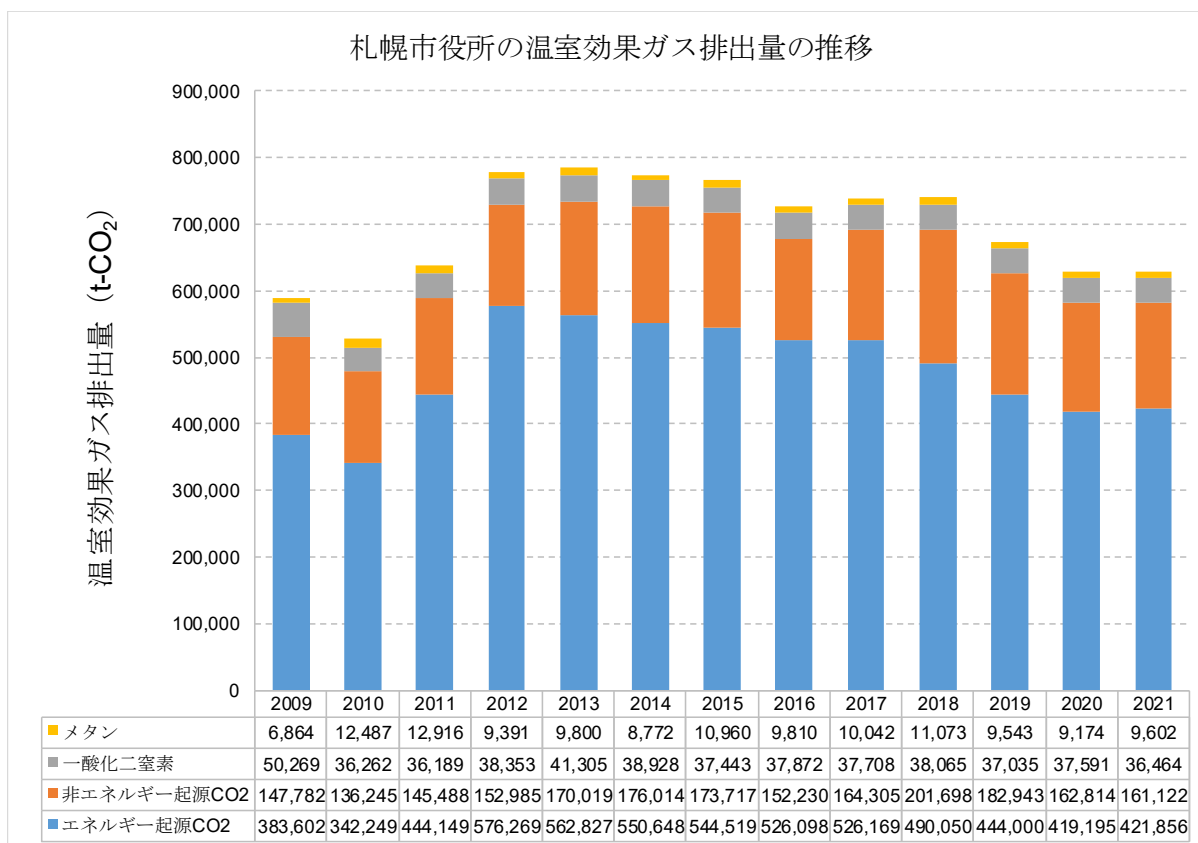
#### (1) 全庁目標の達成状況

全庁目標：温室効果ガス排出量を2030年度までに（2016年度比で）60%削減

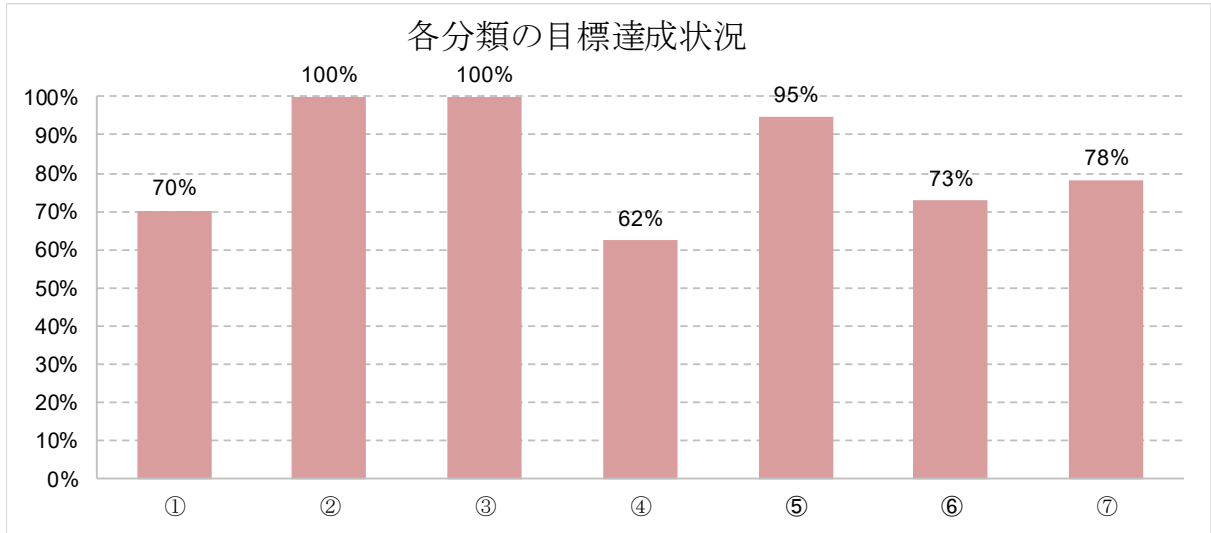
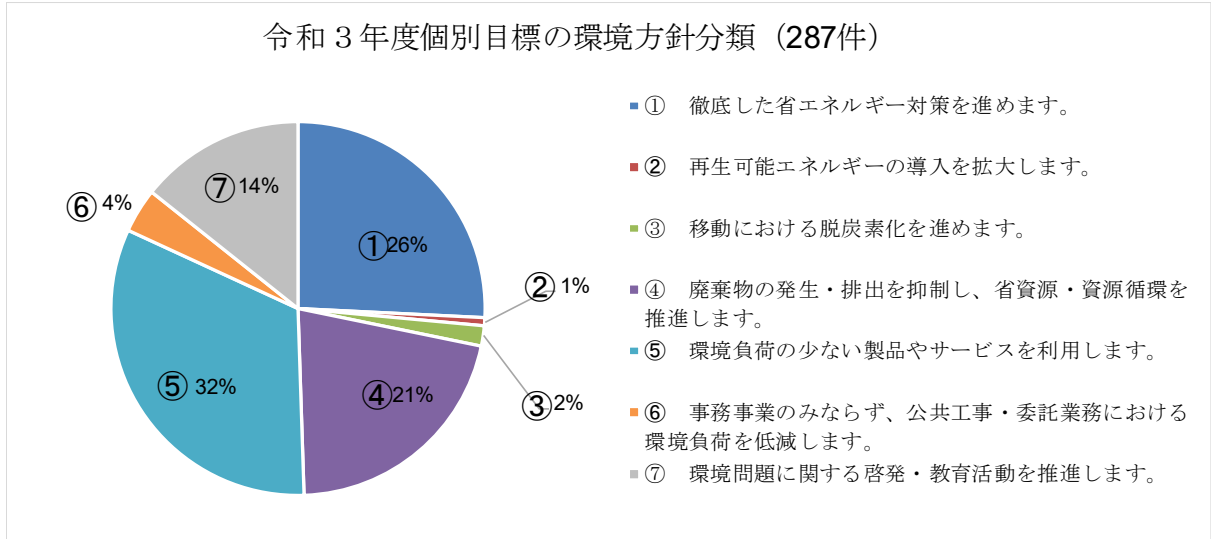
結果：2021年度の温室効果ガス排出量は629,043（t-CO<sub>2</sub>）となり、  
2016年度の排出量726,010（t-CO<sub>2</sub>）と比較して13.4%削減となった。

札幌市役所の事務事業における温室効果ガス排出量は、電気やガスの使用に伴う「エネルギー起源CO<sub>2</sub>」が最も多く、エネルギーの内訳は、電力が約8割を占めており、続いて都市ガス・A重油となっています。

令和3年度は、市設街路灯や地下鉄駅舎のLED転換等の省エネ対策を推進しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によって、施設の換気や加湿など空調管理に関わるエネルギー使用量が増加し、前年度比101%とほぼ同様のエネルギー使用量となりました。一方で、温室効果ガス排出量は、電気使用において契約している電力会社の排出係数が減少したため、前年度比100%となりました。



(2) 個別目標の達成状況



※個別目標とは、各課で必ず1個以上設定し、次の項目を含むもの。

- 1 「札幌市役所エネルギー削減計画」の計画推進のための具体的な取組に該当する取組 (必須)
- 2 各局 (区) の局 (区) 実施プランに記載した「環境配慮の取組」(任意)
- 3 その他の環境配慮の取組 (任意)

※各課単位の具体的な目標と達成状況については別紙1参照

(3) 公共工事に関する目標の達成状況

別紙2参照

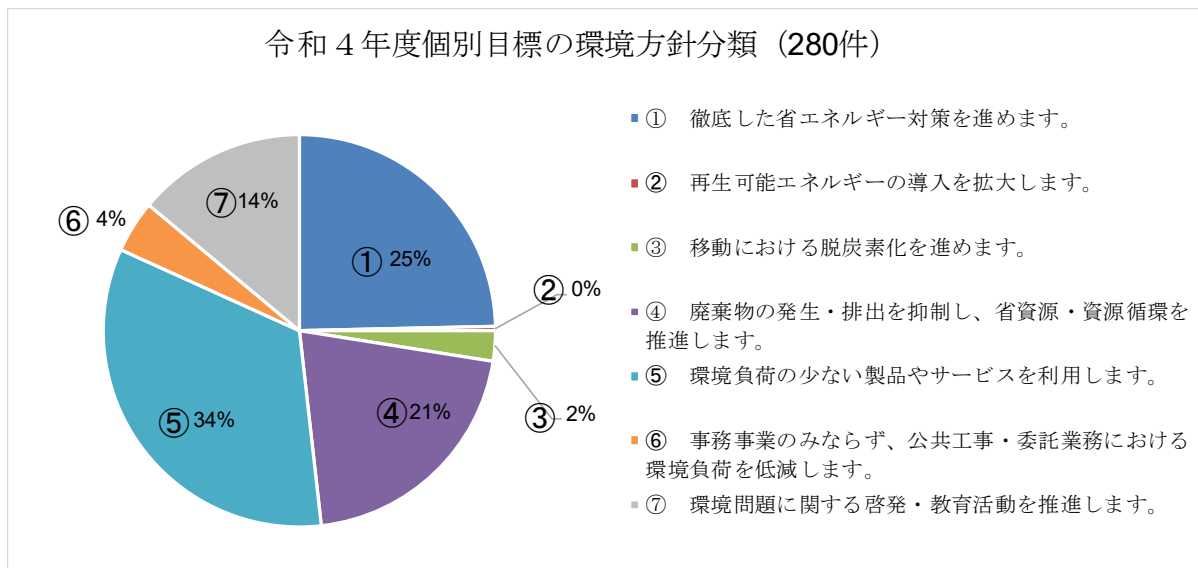
※公共工事に関する目標は、各プロジェクト会議 (土木部門、建築・設備部門、雪対策部門) で決定します。

## 4 令和4年度（2022年度）目標

### (1) 全庁目標

温室効果ガス排出量を2030年度までに（2016年度比で）60%削減

### (2) 個別目標



※個別目標とは、各課で必ず1個以上設定し、次の項目を含むもの。

- 1 「札幌市気候変動対策行動計画」“第7章 2030年の目標と達成に向けた取組（市役所編）の具体的な取組”に該当する取組（必須）
- 2 各局（区）の局（区）実施プランに記載した「環境配慮の取組」（任意）
- 3 その他の環境配慮の取組（任意）

※各課単位の具体的な目標に関しては別紙3参照

### (3) 公共工事に関する目標

別紙4参照

※公共工事に関する目標は、各プロジェクト会議（土木部門、建築・設備部門、雪対策部門）で決定します。